工　事 番　号						

設計年度	令和　6　年度	三原西処理分区汚水管新設工事（6-5）　仕様書
施工月日	令和　　年　　月　　日	公共下水道事業
施工方法	請　　負	三原市皆実三丁目
工事期間		仕　様　書

工　事　概　要	起　工　理　由
・路線延長（汚水単独）　L=11.5m 管体延長（開削）φ200　L=10.5m 付帯工　一式 試掘工　2箇所	

三　原　市

特　記　仕　様　書

第１章　総則

第１節　適　用

1　本特記仕様書は、三原市皆実三丁目　公共下水道事業　三原西処理分区汚水管新設工事（6-5）に適用する。

2　本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

・土木工事共通仕様書　令和６年８月　広島版

広島県の調達情報のページ（https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/）－「技術管理基準等」に掲載している。

・下水道土木工事必携(案)　2021 年度　公益社団法人日本下水道協会

・下水道用設計指針と設計標準図　平成 26 年度改訂版　三原市

・その他関連規格類

第２節　現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第３節　部分引渡し

建設工事契約約款第 38 条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第４節　検査

土木工事共通仕様書（令和６年８月広島版)『第３編 1-1-8 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

第５節　週休２日工事等

本工事は、週休２日工事の対象外とする。

第６節　法定外の労災保険の付保

1　本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2　受注者は、建設工事請負契約約款第５４条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

3　法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財）建設業福祉共済団、

（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第７節　法令及び条例等の遵守

1　次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

(1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』

(2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』

(3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』

2　「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

3　『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第２章　施工条件

第１節　工　程

1　地下埋設物･埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物（水道管，ガス管，NTT ケーブルなどの埋設物あり）
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）
移設時期	必要に応じて、別途協議するものとする。
提出書類	「試掘結果報告書」として、提出するものとする。また、提出部数については監督員の指示によるものとする。

第２節　用　地

1　借　地	あらかじめ近隣住民に借地する目的、作業内容を充分説明し、同意を得て借地すること。

第３節　公害対策

1　事前・事後調査

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。
調査時期	施工前・施工中・施工後（１ヶ月以内）
調査内容	柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
範　囲	別途協議による。

第４節　安全対策

1　交通誘導員・保安要員

工事作業期間中の交通誘導員は、開削工事２（人／日）を見込んでいる。

第５節　工事用道路

1　一般道路

搬入経路　　特に指定しない。

使用期間　　工事施工期間

使用時間　　８時３０分～１７時

工事中・後の処置　　随時　清掃、　工事後　舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第６節　建設副産物

1　建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所　　株式会社大地産業リサイクルプラント（三原市小坂町稗ヶ迫 160）

なお、工事発生後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2　産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において 300m2 以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは 30 日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第７節　公共ます

1　公共ます蓋

公共ますに使用する蓋は、塩ビ製又は鋳鉄製(ともにデザイン入り)とする。

なお、車庫等輪荷重のかかる恐れのある箇所については、原則として、鋳鉄製蓋を使用するものとする。

2　公共ますの設置について

本工事の平面図に記入されている公共ますの高さは、使用材料の高さを示している。これは、あくまでも設計時における標準高さであり、実際に設置する場合は、地権者等と協議し、その位置及び高さを決定するものとする。

3　公共ます等設置申請書

地権者等との協議により、公共ますの設置位置等が決定した場合、受注者が責任をもって「公共ます等設置申請書」を預かるものとする。

第８節　その他

1　工事用機資材の仮置き

場　所	指定しない
期　間	指定しない
保管方法	指定しない

第３章　設計金額

第１節　排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和６年８月広島版）で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第２次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第４章　第１節　工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第５章　工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては、次のとおりとする。

なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

（１）原因調査	監督員と協力して行なうものとする。
（２）補償交渉	監督員と協力して処理解決に当るものとする。

（３）応急処置　　監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。

（４）補償費用負担割合　　発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の１００分の１を超える額を負担する。

第６章　その他

本工事内及び近接する地域住民、企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで、苦情やトラブルのないよう施工に努めること。

また、特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
管路施設(開削工法)		式		1	レベル1
管きょ工(開削)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管	【φ200】	m		10.5	レベル4
埋設標識テープ		m		10.5	レベル4
管基礎工		式		1	レベル3
砂基礎		m		10.5	レベル4
開削水替工		式		1	レベル3
開削水替		式		1	レベル4
マンホール工		式		1	レベル2
小型マンホール工		式		1	レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)		箇所		3	レベル4
取付管およびます工		式		1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
ます設置工		式		1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		箇所		2	レベル4
取付管布設工		式		1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		式		1	レベル4
付帯工		式		1	レベル2
舗装撤去工		式		1	レベル3
舗装版切断		m		30	レベル4
舗装版破砕		m2		58	レベル4
As殻運搬処理		m3		3	レベル4
Co殻運搬処理		m3		0.1	レベル4
舗装復旧工		式		1	レベル3
不陸整正		m2		46	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)		m2		11	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m2		11	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
表層(車道・路肩部)		m2		46	レベル4
コンクリート舗装		m2		1	レベル4
ブロック舗装(インターロッキング)		m2		1	レベル4
舗装仮復旧工		式		1	レベル3
表層(車道・路肩部)		m2		11	レベル4
区画線工		式		1	レベル3
溶融式区画線		m		12	レベル4
試掘工	2箇所	式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
開削水替工		式		1	レベル3
開削水替		式		1	レベル4
舗装撤去工		式		1	レベル3
舗装版切断		m		12	レベル4
舗装版破砕		m2		5	レベル4
殻運搬処理		m3		0.2	レベル4

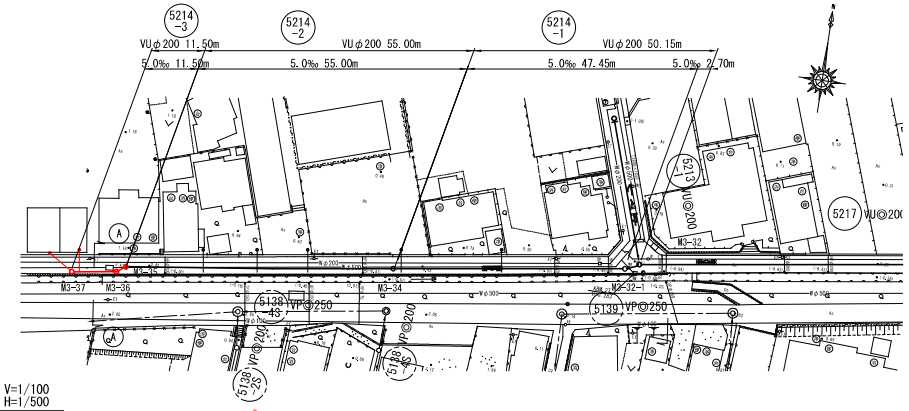
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
舗装復旧工		式		1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)		m2		5	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m2		5	レベル4
舗装仮復旧工		式		1	レベル3
表層(車道・路肩部)		m2		5	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		式		1	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					

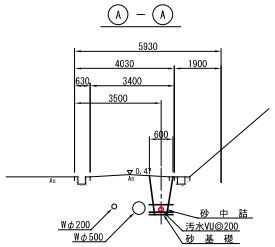
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
＊＊工事費計＊＊					

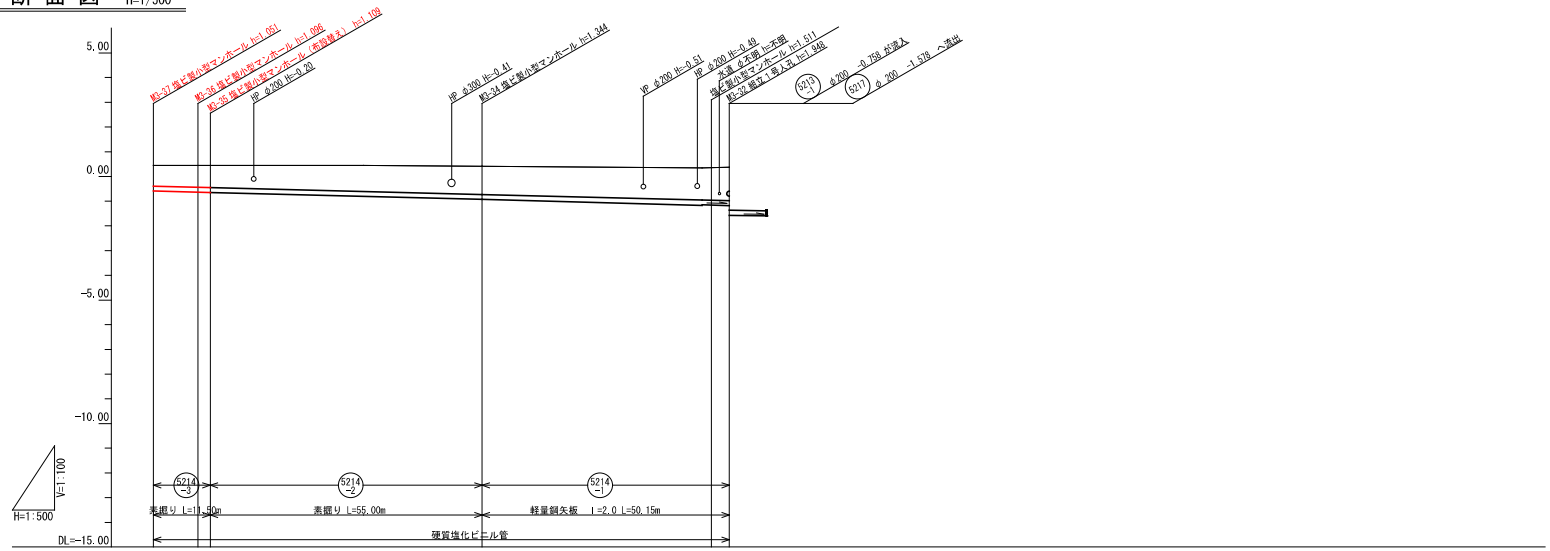
平　面　図 S=1/500



横　断　面　図 S=1/100



縦　断　面　図 V=1/100 H=1/500



管　径(mm)		φ200	φ200			φ200					
勾　配(‰)		5.00	5.00		5.00			5.00			
区間距離(m)		9.00	2.50		55.00			50.15			
地盤高	0.45		0.45	0.45			0.41			0.34	0.37
土被り	0.84	(0.87)	0.89	0.90		(1.02)	1.14		(1.22)	1.30	1.35
管底高	-0.601		-0.646	-0.659			-0.934			-1.171	-1.184
掘削深	1.16	(1.18)	1.20	1.22		(1.34)	1.46		(1.54)	1.62	1.67
追加距離	116.65		107.65	105.15			50.15			2.70	0.00
測点	M3-37		M3-36	M3-35			M3-34			+2.70	M3-32

施工位置図 S=1/5,000

管番号	マンホール番号	管種・管径	延長	工法
5214-3	M3-35～37	VUφ200	11.50m	開削・単独
計			11.50m	

この図面は実際の図面を約50%に縮尺している。

令和6年度　公共下水道事業(汚水)			
工事名	三原西処理分区 汚水管新設工事（6-5）		
工事場所	三原市　皆実三丁目		
図面番号	1/1	縮　尺	図示　1/500
平面図・縦横断面図			
三　原　市			

ー 参 考 資 料 ー

令和 6 年度

三原西処理分区汚水管新設工事(6-5)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-06.09.01(0) 1　公共(一般)	≪凡例≫ Co ･･･コンクリート　As ･･･アスファルト DT ･･･ダンプトラック　BH ･･･バックホウ CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン RTC･･･ラフテレーンクレーン

	当世代	前世代
工種	31　下水道工事（２）	
施工地域・工事場所区分	02　市街地(DID補正)	
復興補正区分	00　補正なし	
週休補正区分	00　補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00　補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00　補正なし	
冬期補正係数	00　補正なし	
緊急工事区分	00　通常工事　０％	
前払金支出割合区分	00　補正無し	
契約保証区分	03　補正しない	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
管路施設(開削工法)	1	式			Y1I01　　レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y1I0101　　レベル2
管路土工	1	式			Y1I010101　レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01010101レベル4
機械掘削工(バックホウ)	9	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0001　表
管路埋戻	1	式			Y1I01010102レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ) 発生土	4	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0003　表
機械投入埋戻工(バックホウ) 再生砂	2	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0005　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理	1	式			Y1I01010103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	4	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0006　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費（発生土）	4	m3			F0001　　00
管布設工	1	式			Y1I010102　レベル3
硬質塩化ビニル管 【φ200】	10.5	m			Y1I01010203レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm	10.5	m			SG1D0006001 00 単第0 -0008　表
埋設標識テープ	10.5	m			Y1I01010216レベル4
埋設標識シート 150×50　2倍	10.5	m			F0003　　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管基礎工	1	式			Y1I010103　レベル3
砂基礎	10.5	m			Y1I01010301レベル4
砂基礎工(機械施工)	1	m3			SG1D0019002 00 単第0 -0009　表
再生砂	1	m3			T0249　　00
開削水替工	1	式			Y1I010109　レベル3
開削水替	1	式			Y1I01010901レベル4
ポンプ運転工	1	日			SG1D0042001 00 単第0 -0010　表
据付・撤去工	1	現場			SG1D0042002 00 単第0 -0012　表
マンホール工	1	式			Y1I0102　　レベル2

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小型マンホール工	1	式			Y1I010203　レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)	3	箇所			Y1I01020301レベル4
小型マンホール工（塩化ビニル製） マンホール径300mm　起点および中間形式 深さ2m以下　本管径150mm～200mm	3	箇所			SG1D0057001 00 単第0 -0013　表
小口径鉄蓋(ﾃﾞｻﾞｲﾝ入･密閉ﾛｯｸ式) φ300用　T-25	2	組			F0008　00
沈下防止盤（再生プラスチック） φ300用　T-25	2	組			F0009　00
沈下防止盤（コンクリート） φ300用　T-25	2	組			F00010　00
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工	1	組			SG1D0044004 00 単第0 -0014　表
硬質塩化ビニル管撤去工 呼び径 300mm	1.1	m			SG1D1071002 00 単第0 -0015　表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離41.0km以下(36.0km超)	0.01	t			SPK24040410 00 単第0 -0017　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
廃プラ	0.01	t			F0002　　00
取付管およびます工	1	式			Y1I0104　　レベル2
管路土工	1	式			Y1I010401　レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01040101レベル4
機械掘削工(バックホウ)	4	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0001　表
管路埋戻	1	式			Y1I01040102レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ) 発生土	3	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0003　表
機械投入埋戻工(バックホウ) 再生砂	1	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0005　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理	1	式			Y1I01040103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	1	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0006　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費（発生土）	1	m3			F0001　　00
ます設置工	1	式			Y1I010402　レベル3
ます(塩化ビニル製)	2	箇所			Y1I01040202レベル4
ます設置工（塩化ビニル製） ます径 200mm	2	箇所			SG1D0088004 00 単第0 -0018　表
蓋設置工(鋳鉄製防護蓋)	1	箇所			SG1D0088005 00 単第0 -0019　表
鋳鉄製防護蓋　標準型　φ200　T-8A	1	個			F00011　　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工	1	式			Y1I010403　レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)	1	式			Y1I01040302レベル4
取付管布設および支管取付工 管径　１５０ｍｍ	1	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0020　表
取付管布設および支管取付工 管径　１５０ｍｍ	1	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0021　表
付帯工	1	式			Y1I0106　　レベル2
舗装撤去工	1	式			Y1I010601　レベル3
舗装版切断	30	m			Y1I01060101レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	27	m			SPK24040306 00 単第0 -0022　表
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	3	m			SPK24040306 00 単第0 -0023　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破砕	58	m2			Y1I01060102レベル4
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	57	m2			SPK24040305 00 単第0 -0024　表
舗装版破砕 コンクリート舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	1	m2			SPK24040305 00 単第0 -0025　表
As殻運搬処理	3	m3			Y1I01060105レベル4
殻運搬 舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離6.0km以下(3.5km超)	3	m3			SPK24040151 00 単第0 -0026　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 (As殻)	6	t			F00012　　00
Co殻運搬処理	0.1	m3			Y1I01060105レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	0.1	m3			SPK24040151 00 単第0 -0027　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費（Co殻）	0.2	t			F0004　　00
舗装復旧工	1	式			Y1I010603　レベル3
不陸整正	46	m2			Y1I01060301レベル4
不陸整正 補足材料無し	46	m2			SPK24040231 00 単第0 -0028　表
下層路盤(車道・路肩部)	11	m2			Y1I01060302レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	11	m2			SPK24040232 00 単第0 -0029　表
上層路盤(車道・路肩部)	11	m2			Y1I01060304レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工	11	m2			SPK24040234 00 単第0 -0030　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部)	46	m2			Y1I01060308レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	46	m2			SPK24040241 00 単第0 -0031　表
コンクリート舗装	1	m2			Y1I01060310レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.1	m3			SPK24040153 00 単第0 -0032　表
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	1	m2			SPK24040232 00 単第0 -0029　表
ブロック舗装(インターロッキング)	1	m2			Y1I01060314レベル4
インターロッキングブロック工(設置) 直線配置 ブロック厚6cm 標準品 [規]100m2未満	1	m2			SS000115　　00 単第0 -0033　表
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	1	m2			SPK24040232 00 単第0 -0029　表
舗装仮復旧工	1	式			Y1I010604　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部)	11	m2			Y1I01060408レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	11	m2			SPK24040241 00 単第0 -0034　表
区画線工	1	式			Y1I010605　レベル3
溶融式区画線	12	m			Y1I01060501レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	12	m			SDT00001　00 単第0 -0035　表
試掘工 2箇所	1	式			Y1I0101　レベル2
管路土工	1	式			Y1I010101　レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01010101レベル4
機械掘削工(バックホウ)	5	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0001　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路埋戻	1	式			Y1I01010102レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ) 発生土	5	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0003　表
発生土処理	1	式			Y1I01010103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	0.3	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0036　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費（発生土）	0.3	m3			F0001　　00
開削水替工	1	式			Y1I010109　レベル3
開削水替	1	式			Y1I01010901レベル4
ポンプ運転工	1	日			SG1D0042001 00 単第0 -0010　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装撤去工	1	式			Y1I010601　レベル3
舗装版切断	12	m			Y1I01060101レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	12	m			SPK24040306 00 単第0 -0022　表
舗装版破砕	5	m2			Y1I01060102レベル4
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	5	m2			SPK24040305 00 単第0 -0024　表
殻運搬処理	0.2	m3			Y1I01060105レベル4
殻運搬 舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離6.0km以下(3.5km超)	0.2	m3			SPK24040151 00 単第0 -0026　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 (As殻)	1	t			F00012　　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装復旧工	1	式			Y1I010603　レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	5	m2			Y1I01060302レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	5	m2			SPK24040232 00 単第0 -0029　表
上層路盤(車道・路肩部)	5	m2			Y1I01060304レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工	5	m2			SPK24040234 00 単第0 -0030　表
舗装仮復旧工	1	式			Y1I010604　レベル3
表層(車道・路肩部)	5	m2			Y1I01060408レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	5	m2			SPK24040241 00 単第0 -0034　表
仮設工	1	式			Y1I0205　レベル2

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工	1	式			Y1J010121　レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1J01012101レベル4
交通誘導警備員B	6	人			R0369　　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					

施工単価表

機械掘削工(バックホウ)　SG1D0001002　単第0 -0001　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.9	人			
普通作業員	5.0	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.1	時間			単第0-0002　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　山積0.28m3					

施工単価表

機-01_バックホウ運転　SM0102020　単第0 -0002　表

113_標準型 排2　山積0.28m3(平積0.2m3)　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.17	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.90	L			
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	1.00	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=3　113_標準型 排2 C=0.17　運転労務数量(人/時間) E=0　機械損料数量			B=1　山積0.28m3(平積0.2m3) D=5.9　燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)　SG1D0002003　単第0 -0003　表

発生土　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002　表
タンパ締固め	100	m3			単第0-0004　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　山積0.28m3			C=6　材料別途		

施工単価表

タンパ締固め　　SPK24040021　　単第0 -0004　表

1　m3　当り

機械構成比:　1.24%　労務構成比:　97.05%　材料構成比:　1.71%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　1,564.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.24%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.71%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1　-(全ての費用)					

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)　SG1D0002003　単第0 -0005　表

再生砂　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002　表
タンパ締固め	100	m3			単第0-0004　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　山積0.28m3 E=126.3　土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			C=2　再生砂		

施工単価表

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)　SG1E0003002　単第0 -0006　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転 011_オンロード ディーゼル 4t積級	0.80	日			単第0-0007　表
1m3当り(計/10m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　山積0.28m3 C=2　[有]DID区間 E=1　路面状況:良好			B=1　4t積級 D=17　9.0以下		

施工単価表

ダンプトラック運転　SM2203010　単第0 -0007　表

011_オンロード ディーゼル　4t積級　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	32.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック　４ｔ（良）	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　011_オンロード ディーゼル C=1　運転労務数量(人/日) E=1.29　機械損料数量(供用日/日)			B=2　4t積級 D=32　燃料消費量(L/日) F=1　路面状況:良好		

施工単価表

硬質塩化ビニル管布設工　　SG1D0006001　　単第0 -0008　表

呼び径 200mm　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管設置【材工共】 管径200mm	1	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　呼び径 200mm D=1　-			B=2　[規]20m未満		

施工単価表

砂基礎工(機械施工)　　SG1D0019002　　単第0 -0009　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
砂基礎設置【手間のみ】 機械施工	1	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=3　材料別途 F=1　-			D=2　[規]10m3未満		

施工単価表

ポンプ運転工　　SG1D0042001　　単第0 -0010　表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.11	人			
普通作業員	0.05	人			
工事用水中ポンプ損料	1	日			単第0-0011　表
発動発電機 ガソリンエンジン駆動 定格容量3kVA	1	日			
諸雑費	18	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　作業時排水 C=1　ポンプ1台			B=2　発動発電機 D=1　普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m		

施工単価表

工事用水中ポンプ損料　　SGAD0042001　　単第0 -0011　表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
工事用水中モータポンプ 普通型(潜水ポンプ) 口径φ50mm全揚程5m	1	台			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　作業時排水 C=1　普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m			B=1　ポンプ1台		

施工単価表

据付・撤去工　　SG1D0042002　　単第0 -0012　表

1　現場　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.08	人			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	現場			

施工単価表

小型マンホール工（塩化ビニル製）　SG1D0057001　単第0 -0013　表

マンホール径300mm　起点および中間形式　深さ2m以下　本管径150mm～200mm　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
小型マンホール工(塩化ビニル製)【材工共】 マンホール径300mm 深さ2m以下,本管径150mmおよび200mm	1	箇所			
加算額【手間のみ】 鋳鉄製防護蓋設置費	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　起点および中間形式 C=2　[規]5箇所未満 F=1　-			B=1　深さ2m以下　本管径150mm～200mm E=1　- G=2　鋳鉄製防護蓋を設置する場合		

施工単価表

蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工　SG1D0044004　単第0 -0014　表

1　組　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.08	人			
特殊作業員	0.08	人			
普通作業員	0.16	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	0.08	日			
諸雑費	5	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	組			
A=2　調整コンクリートブロックを使用しない					

施工単価表

硬質塩化ビニル管撤去工　　SG1D1071002　　単第0 -0015　表

呼び径 300mm　　10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.20	人			
普通作業員	0.40	人			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付1.7t吊_山積0.28m3	0.06	日			単第0-0016　表
諸雑費	4	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=5　　呼び径 300mm					

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)　S9035　単第0 -0016　表

クレーン付1.7t吊_山積0.28m3　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	35.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.50	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=8　クレーン付1.7t吊_山積0.28m3 C=1　運転労務数量(人/日)			B=35　軽油消費量(L/日) D=1.5　機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬　SPK24040410　単第0 -0017　表

クレーン装置付BT2t級2.9t吊　片道運搬距離41.0km以下(36.0km超)　1　t　当り

機械構成比:　13.58%　労務構成比:　83.54%　材料構成比:　2.88%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　21,620.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.58%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　クレーン装置付BT2t級2.9t吊 C=25　片道運搬距離41.0km以下(36.0km超)			B=2　DID区間有り		

施工単価表

ます設置工（塩化ビニル製）　SG1D0088004　単第0 -0018　表

ます径 200mm　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ます設置工(塩化ビニル製)【材工共】 ます(径200)	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=2　ます径 200mm D=1　-			B=2　[規]5箇所未満		

施工単価表

蓋設置工(鋳鉄製防護蓋)　SG1D0088005　単第0 -0019　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.016	人			
普通作業員	0.016	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

取付管布設および支管取付工　　SG1D0089002　　単第0 -0020　表

管径　１５０ｍｍ　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150	1	箇所			
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150 可とう性支管設置 加算額	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　管径　１５０ｍｍ D=1　- F=1　-			B=2　[規]5箇所未満 E=2　取付管長が3m未満 G=2　可とう性支管を設置する場合		

施工単価表

取付管布設および支管取付工　　SG1D0089002　　単第0 -0021　表

管径　１５０ｍｍ　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150	1	箇所			
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150 可とう性支管設置 加算額	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　管径　１５０ｍｍ D=1　- F=1　-			B=2　[規]5箇所未満 E=3　取付管長が5m以上12m未満 G=2　可とう性支管を設置する場合		

施工単価表

舗装版切断　SPK24040306　単第0 -0022　表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比:　15.42%　労務構成比:　57.13%　材料構成比:　27.45%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　673.26000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　SPK24040306　単第0 -0022　表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比:　15.42%　労務構成比:　57.13%　材料構成比:　27.45%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　673.26000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1　アスファルト舗装版 E=1　-(全ての費用)			B=1　アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版切断　SPK24040306　単第0 -0023　表

コンクリート舗装版　コンクリート舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比:　13.36%　労務構成比:　49.56%　材料構成比:　37.08%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　1,222.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	9.09%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	16.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	7.58%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	33.48%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.45%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　SPK24040306　単第0 -0023　表

コンクリート舗装版　コンクリート舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比:　13.36%　労務構成比:　49.56%　材料構成比:　37.08%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　1,222.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=2　コンクリート舗装版 E=1　-(全ての費用)			C=1　コンクリート舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版破砕　SPK24040305　単第0 -0024　表

アスファルト舗装版　障害等無し 舗装版厚15cm以下　1　m2　当り

機械構成比:　13.49%　労務構成比:　80.49%　材料構成比:　6.02%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　207.06000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　アスファルト舗装版 C=1　騒音振動対策不要 F=1　積込作業有り			B=1　障害等無し D=1　舗装版厚15cm以下 G=1　-(全ての費用)		

施工単価表

舗装版破砕　SPK24040305　単第0 -0025　表

コンクリート舗装版　障害等無し 舗装版厚15cm以下　1　m2　当り

機械構成比:　13.49%　労務構成比:　80.49%　材料構成比:　6.02%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　207.06000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　コンクリート舗装版 C=1　騒音振動対策不要 F=1　積込作業有り			B=1　障害等無し D=1　舗装版厚15cm以下 G=1　-(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬　SPK24040151　単第0 -0026　表

舗装版破砕　DID区間有り　運搬距離6.0km以下(3.5km超)　1　m3　当り

機械構成比:　44.95%　労務構成比:　38.97%　材料構成比:　16.08%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　2,839.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.97%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　舗装版破砕 C=2　DID区間有り E=1　-(全ての費用)			B=3　機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=26　運搬距離6.0km以下(3.5km超)		

施工単価表

殻運搬　SPK24040151　単第0 -0027　表

Co(無筋)構造物とりこわし　DID区間有り　運搬距離8.0km以下(5.7km超)　1　m3　当り

機械構成比:　41.69%　労務構成比:　43.88%　材料構成比:　14.43%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　1,684.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　Co(無筋)構造物とりこわし C=2　DID区間有り E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=34　運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

不陸整正　　SPK24040231　　単第0 -0028　表

補足材料無し　　1　m2　当り

機械構成比:　23.12%　労務構成比:　68.86%　材料構成比:　8.02%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　124.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	11.29%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	8.94%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.89%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	44.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.86%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

不陸整正　　SPK24040231　　単第0 -0028　表

補足材料無し　　1　　m2　　当り

機械構成比:　23.12%　労務構成比:　68.86%　材料構成比:　8.02%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　124.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=1　補足材料無し			E=1　-(全ての費用)		

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK24040232　単第0 -0029　表

全仕上り厚100mm 1層施工　RC-30　1　m2　当り

機械構成比:　4.67%　労務構成比:　15.69%　材料構成比:　79.64%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.48%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK24040232　単第0 -0029　表

全仕上り厚100mm 1層施工　RC-30　1　m2　当り

機械構成比:　4.67%　労務構成比:　15.69%　材料構成比:　79.64%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャラン 30～0mm	78.02%		クラッシャラン 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100　全仕上り厚(mm) D=1　-(全ての費用)			B=3　RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK24040234　単第0 -0030　表

RM-30　全仕上り厚120mm 1層施工　1　m2　当り

機械構成比:　9.88%　労務構成比:　33.13%　材料構成比:　56.99%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.01%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK24040234　単第0 -0030　表

RM-30　全仕上り厚120mm 1層施工　1　m2　当り

機械構成比:　9.88%　労務構成比:　33.13%　材料構成比:　56.99%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整砕石 30～0mm	53.57%		再生粒度調整砕石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5　RM-30 H=1　-(全ての費用)			E=120　全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):120.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK24040241　単第0 -0031　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比:　1.35%　労務構成比:　9.47%　材料構成比:　89.18%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　1,836.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.87%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.13%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	1.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK24040241　単第0 -0031　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比:　1.35%　労務構成比:　9.47%　材料構成比:　89.18%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　1,836.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	81.56%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.06%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4　平均幅員3.0m超 C=6　再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1　- I=1　-(全ての費用)			B=50　1層当り平均仕上り厚(mm) E=2　PK-3 H=1　-		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

コンクリート　SPK24040153　単第0 -0032　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比:　3.79%　労務構成比:　35.68%　材料構成比:　60.53%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　33,754.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	3.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	58.70%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート　SPK24040153　単第0 -0032　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比: 3.79%　労務構成比: 35.68%　材料構成比: 60.53%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価 : 33,754.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

インターロッキングブロック工(設置)　SS000115　単第0 -0033　表

直線配置　ブロック厚6cm 標準品 [規]100m2未満　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
設置【材工共】 直線配置 厚6cm	1.000	m2			
標準ブロック 厚60mm	-1.020	m2			控除用
再生砂	0.039	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　直線配置 C=1　標準品 H=0.03　敷材料の厚さ(m)			B=1　ブロック厚6cm E=2　再生砂 I=2　[規]100m2未満		
K=1　-			L=2　材料を含まない設置手間(機・労)の算出		

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK24040241　単第0 -0034　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚30mm　1　m2　当り

機械構成比:　0.42%　労務構成比:　41.93%　材料構成比:　57.65%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　2,607.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.26%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	0.14%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.43%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	57.42%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00284
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.18%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK24040241　単第0 -0034　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚30mm　1　m2　当り

機械構成比:　0.42%　労務構成比:　41.93%　材料構成比:　57.65%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　2,607.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1　平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=8　再生粗粒度アスファルト混合物(20) G=1　- I=1　-(全ての費用)			B=30　1層当り平均仕上り厚(mm) E=5　瀝青材料無し H=1　-		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

区画線設置(溶融式)　SDT00001　単第0 -0035　表

実線_15cm　1000　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	1,000	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=1　実線_15cm E=1　アスファルトに設置の場合			B=1　白色 D=1　塗布厚t=1.5mm F=1　時間的制約なし		
G=1　- I=1　-			H=1　- J=1　-(全ての費用)		

施工単価表

区画線設置(溶融式)　SDT00001　単第0 -0035　表

実線_15cm　1000　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)　SG1E0003002　単第0 -0036　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転 011_オンロード ディーゼル 4t積級	0.90	日			単第0-0007　表
1m3当り(計/10m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　山積0.28m3 C=2　[有]DID区間 E=1　路面状況:良好			B=1　4t積級 D=23　12.0以下		

ー 数 量 総 括 表 ー

令和 6 年度

三原西処理分区汚水管新設工事(6-5)

塩 ビ 管 管 布 設 工 集 計 表

(6-5)工区 補・単

名 称	形状・寸法	数量内訳書					合計	単位	設計数量
管路土工	管 路 掘 削 人力							m^3	
	管 路 埋 戻 (発生土) 人力							m^3	
	管 路 埋 戻 (砂) 人力							m^3	
	発生土処理 人力 2 t車							m^3	
	管 路 掘 削 BH 0.13 m^3							m^3	
	管 路 埋 戻 (発生土) BH 0.13 m^3							m^3	
	管 路 埋 戻 (砂) BH 0.13 m^3							m^3	
	発生土処理 BH 0.13 m^3 2 t車							m^3	
	管 路 掘 削 BH 0.28 m^3		9.3				9.3	m^3	9
	管 路 埋 戻 (発生土) BH 0.28 m^3		4.4				4.4	m^3	4
	管 路 埋 戻 (砂) BH 0.28 m^3		1.8				1.8	m^3	2
	発生土処理 BH 0.28 m^3 4 t車		4.4				4.4	m^3	4
	管 路 掘 削 BH 0.45 m^3							m^3	
	管 路 埋 戻 (発生土) BH 0.45 m^3							m^3	
	管 路 埋 戻 (砂) BH 0.45 m^3							m^3	
	発生土処理 BH 0.45 m^3 10 t車							m^3	
管 基 礎 工	砂 基 礎		0.6				0.6	m^3	1
	砂基礎延長		10.5				10.51	m	10.5
管 布 設 工	路 線 延 長		11.50				11.50	m	11.5
	管 体 延 長		10.51				10.51	m	10.5
	ゴム輪受け口片受直管 φ 200 mm×4.00m		2				2	本	2
	プレーンエンド直管 φ 200 mm×4.00m		1				1	本	1
	可とう継手 φ 200 mm							個	
	自在継手 φ 200 mm							個	
	副管用マンホール継手 φ 200 mm×1.00m							個	
	上流用マンホール継手 φ 200 mm×0.50m							個	
	内 副 管 用 T 字 継 手 φ 200 mm×1.00m							個	
	塩ビ人孔用くら型継手300-200							個	

三原市

塩ビ管管布設工(No.1)

(6-5)工区 補・単

管径 φ =	200 mm				
現況表層厚 =	0.05 m	道路幅員 =	m	復旧表層厚 =	0.05 m
現況路盤厚 =	0.10 m (上下路盤)	掘削幅 =	0.60 m	復旧路盤厚 =	0.20 m

路線名	人孔番号	人孔間延長	人孔減長	掘削深	※掘削工の選定は、市指針参照。掘削土量 人力	BH 0.13m³	BH 0.28m³	BH 0.45m³	管延長	ゴム輪受け口片受け直管 (SRA)	プレーンエンド直管 (PE)	マンホール可とう継手	自在継手	備考(平均掘削幅)
		m	m	m	m³	m³	m³	m³	m	m	m	個	個	
5214-3	M3-35 M3-36	2.50	0.20 0.30	1.16 1.21			2.1		2.00		2.00			0.72
5214-3	M3-36 M3-37	9.00	0.20 0.29	1.13 1.18			7.2		8.51	8.0	0.51			0.71
	計	11.50					9.3		10.51	8.0	2.51			

本管				
プレーンエンド直管	2.51 ÷ 4.00 m/本=	1 本		
ゴム輪受け口片受直管	8.0 ÷ 4.00 m/本=	2 本		

土工										
掘削	人力掘削工	人力	m³	合計	発生土埋戻		砂埋戻		残土	
	機械掘削工	バックホウ 0.13 m³	m³							
	機械掘削工	バックホウ 0.28 m³	m³ 9.3			4.4		1.8		4.4
	機械掘削工	バックホウ 0.45 m³	m³	m³ 9.3						

埋戻					
発生土	V= 9.3 −(0.416 × 0.64 + 0.20 × 0.81) × 11.50 =	m³ 4.4	平均掘削深 1.14		
			砂埋戻基礎工	上幅	0.62
				下幅	0.60
砂埋戻	V= {(0.316×0.65) 0.785 × 0.216 ²} × 10.51 =	m³ 1.8	砂埋戻	上幅	0.68
				下幅	0.62
砂基礎工	V= 0.61 × 0.10 × 10.51	m³ 0.6			
残土	V= 9.3 −(4.4 ÷ 0.9)=	m³ 4.4	管廻り埋戻高= 0.316 管外径 = 0.216 砂埋戻高 = 0.416 砂基礎高 = 0.10		

三原市

塩ビ製小型マンホール　工集計表

（　6-5　）工区　補・単

名称	形状・寸法	数量内訳書 No.1	No.2	No.3			合計	単位	設計数量
鋳鉄製防護蓋	φ 428 mm T-25	2					2	組	
台座(沈下防止板)	φ 620 mm	2					2	組	
塩ビ製内蓋	φ 300 mm	2					2	個	
ドロップ用	90° 曲管 φ 200 mm							個	
	段差調整管 φ 100 mm× 4.00 m							m	
								本	
立管	ドロップ φ 300 mm× 4.00 m							m	
	一般 φ 300 mm× 4.00 m	2.041					2.041	m	
							1	本	
塩ビ製小型マンホール設置	KDR φ 300 mm							個	
	DR φ 300 mm							個	
	90° Y φ 300 mm							個	
	90WY φ 300 mm							個	
	WLS φ 300 mm							個	
	45° Y φ 300 mm							個	
	90° φ 300 mm							個	
	60° φ 300 mm							個	
	45° φ 300 mm	2					2	個	
	30° φ 300 mm							個	
	15° φ 300 mm							個	
	ST φ 300 mm							個	
	KT φ 300 mm	1					1	個	
	異径ソケットφ200×φ150							個	
削孔	VU 100 mm							箇所	
	VU 150 mm							箇所	
	VU 200 mm							箇所	
塩ビ製小型マンホール撤去	塩ビ製マンホール 撤去	1.109					1.1	m	
	塩ビ管運搬処分	0.01					0.01	t	
	蓋調整	1					1	箇所	

三原市

塩ビ製小型マンホール設置工 No.1

(6-5)工区 補・単

路線名	人孔番号	人孔深	流出管 管種	流出管 管径	流出管 管底高	流入管 管種	流入管 管径	流入管 管底高		異径ソケット		防護蓋	台座	内蓋	DR用φ200 調整管	DR用φ200 90° 曲管	立管φ300 一般	立管φ300 DR用	塩ビ製小型マンホール φ - 300 KT	ST	15°	30°	45°	60°	90°	45° Y	WLS	90WY	90° Y	DR	KDR
				mm	m		mm	m		個		組	組	個	m	個	m	m	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
5214-3	M3-35	1.109	VU	200	0.659	VU	200	0.659									0.704						1								
5214-3	M3-36	1.096	VU	200	0.646	VU	200	0.646				1	1	1			0.691						1								
5214-3	M3-37	1.051	VU	200	0.601	VU	200	0.601				1	1	1			0.646		1												
計						削孔		VU100		200×150		2	2	2			2.041		1				2								
								VU150																							
								VU200																							
						塩ビMH撤去		箇所		1																					
						重量		(t/m)		0.0137																					
						Vuφ300		t		0.010																					

三原市

取 付 管 工 集 計 表

(6-5)工区　補・単

名 称	形状・寸法	数量内訳書 No.1	No.2				合計	単位	設計数量
取付管工	取付管箇所	2					2	箇所	
	取付管延長	8.50					8.50	m	
	平均取付管延長						4.25	m	
	プレーンエンド直管 φ150×4.00m	7.78					7.78	m	
							2	本	
	90° 可とう支管 φ150	1					1	個	
	60° 曲管 φ150 mm	1					1	個	
	30° 曲管 φ150 mm							個	
	SRB片受直管 φ150×0.80m	1					1	個	
	塩ビ製人孔用支管 φ150×300mm							個	
	可とうマンホール継手 φ150	1					1	個	
	自在管φ150	2					2	個	
	本管接続	1					1	箇所	
	マンホール接続	1					1	箇所	
	塩ビ製マンホール接続							箇所	
土工	人力掘削							m^3	
	機械掘削 BH 0.28 m^3	3.7					3.7	m^3	4
	発生土埋戻し 人力							m^3	
	〃 BH 0.28 m^3	2.6					2.6	m^3	3
	砂埋戻し・砂基礎 人力							m^3	
	〃 BH 0.28 m^3	1					1	m^3	1
	残土処分 BH 0.28 m^3	0.8					0.8	m^3	1
ます設置工	塩ビ製桝 φ 200 mm 1.5 m以下	2					2	箇所	2
	鋳鉄製防護蓋 φ 200 mm用	1					1	箇所	1
	塩ビ製密閉蓋 φ 200 mm用	1					1	箇所	1

三原市

取　付　管　工(No.1)

(　　6-5)工区　補・単

(現況舗装構成)
舗装表層 = 0.05 m
上層路盤 = 0.10 m
下層路盤 = m

道路幅員 = ～ m
本管掘削幅 = m
取付管掘削 = 0.55 m

(復旧舗装構成)
舗装表層厚 = 0.05 m
上層路盤厚 = 0.10 m
下層路盤厚 = 0.10 m

φ 150 mm

路線名	数量 宅	数量 道	取付管延長		本管土被	a 掘削深	b 掘削幅	c 掘削延長		a×b×c 掘削土量	本管接続	人孔接続	塩ビ人孔接続	塩ビ人孔用支管	可とう支管 90°	曲管 60°	PE直管	SRB	桝設置工 1.5m以下	鋳鉄製防護蓋	塩ビ製密閉蓋
	箇所		箇所×延長	小計	m	m	m	m		m³	箇所	箇所	箇所	個	個	個	m		箇所	箇所	箇所
5214-3	右 1		1× 2.50	2.50	0.80	0.80 0.75	0.63	2.50- (0.36 ×1)=	2.14	1.0	1				1	1	2.14	1	1		1
	左																				
5214-3	右 1		1× 6.00	6.00	0.80	0.80 0.75	0.63	6.00- (0.36 ×1)=	5.64	2.7		1					5.64		1	1	
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
計	2			8.50					7.78	3.7	箇所 1	箇所 1	箇所	ケ	ケ 1	ケ 1	m 7.78	ケ 1	箇所 2	箇所 1	1

配管延長			m 8.50			
					プレーンエンド直管	m 7.78
掘削	人力		m³	発生土埋戻	3.7-(0.575×0.25×7.78)	m³ 2.6
	BH0.28m³		m³ 3.7	砂・砂基礎埋戻	(0.575×0.25-0.15^2×0.785)×7.78	m³ 1
残　土					自在管 φ150	個 2
		3.7-(2.6÷0.9)	m³ 0.8			

三原市

付 帯 工 集 計 表

(6-5)工区 補・単

名 称	形状・寸法		数量内訳書					合計	単位	設計数量
				No.1						
	アスファルト切断工	t=15cmまで		23.0		3.90		26.9	m	27
	舗装撤去工			54.2		2.73		56.9	m^2	57
	舗装殻処分工			2.5		0.10		2.6	m^3	3
	仮舗装工	As t=3cm		8.2		2.73		10.9	m^2	11
	本舗装復旧工(全面幅)	密粒度As t=5cm		46.0				46.0	m^2	46
	上層路盤工	粒調砕石 t=12cm		8.2		2.73		10.9	m^2	11
	下層路盤工	再生切込砕石 t=10cm		8.2		2.73		10.9	m^2	11
	不陸整正			46.0				46.0	m^2	46
	区画線工			11.5				11.5	m^2	12
	セメントコンクリート切断工					3.00		3.0	m	3
	舗装撤去工	(Co)				0.70		0.7	m^2	1
	舗装殻処分工	(Co)				0.10		0.1	m^3	0.1
	舗装復旧工					0.07		0.1	m^3	0.1
	路盤工	再生切込砕石 t=10cm				0.70		0.7	m^2	1
	インターロッキングブロック再利用					0.70		0.7	m^2	1
	路盤工	再生切込砕石 t=10cm				0.70		0.7	m^2	1

三原市

塩ビ管管布設付帯工(No.1)

(　　6-5)工区　補・(単)

現況表層厚 = 0.05 m　道路幅員 = m　復旧表層厚 = 0.05 m
現況路盤厚 = 0.10 m　掘削幅 = 0.60 m　復旧路盤厚 = 0.20 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	平均掘削深 (m)	舗装切断工 (アスファルト) t= 5 cm	m	路盤工 t= 10+12 cm A=掘削幅×延長	m^2	表層工 t= 5 cm A=復旧幅×延長	m^2
5214-3	M3-35 / M3-36	2.50	1.16	2.50×2=	5.00	0.72×2.50=	1.8	4.00×2.50=	10.0
5214-3	M3-36 / M3-37	9.00	1.13	9.00×2=	18.00	0.71×9.00=	6.39	4.00×9.00=	36.0
	計	11.50			23.00		8.19		46.0

アスファルト切断工				23.00 m
舗装撤去工	46.0	+	8.19 =	54.2 m^2
舗装殻処分工 t= 5 cm=	46	×	0.05 =	2.3 m^3
仮舗装工				8.19 m^2
仮舗装撤去				8.19 m^2
仮舗装殻処分工 t= 3 cm=	8.19	×	0.03 =	0.2 m^3
区画線工 実線 15 cm				11.5 m
舗装復旧工				46.0 m^2
上層路盤工 t= 12 cm	粒調砕石			8.2 m^2
下層路盤工 t= 10 cm	再生切込砕石			8.2 m^2
不陸整正	46.0		=	46.0 m^2

三原市

取 付 管 布 設 付 帯 工

6-5工区　　補・単

現況表層厚 = 0.05 m　道路幅員 = m　復旧表層厚 = 0.05 m
現況路盤厚 = 0.10 m　掘削幅 = m　復旧路盤厚 = 0.20 m

路線名	人孔番号	舗装延長 (m)	本管掘削幅 (m)	掘削深 (m)	取付箇所	舗装切断工	m	路盤工 A=掘削幅×延長	m^2	表層工 A=復旧幅×延長	m^2
5214-3	As	1.50	0.60	0.75	1	(1.50-1.30)×1×1=	0.20	0.70×1×(1.50-1.30)=	0.14	0.70×1×(1.50-1.30)=	0.14
	ブロック舗装	1.00	0.60	0.75				0.7×1.0	0.70	0.7×1.0	0.70
5214-3	As	5.00	0.60	0.75	1	(5.00-1.30)×1×1=	3.70	0.70×1×(5.00-1.30)=	2.59	0.70×1×(5.00-1.30)=	2.59
	Co	1.00	0.60	0.75		1.00+1.00+1.00=	3.00	0.7×1.0	0.70	0.7×1.0	0.70
	計						6.90		4.13		4.13

(アスファルト)

アスファルト切断	15 cm			3.9 m
上層路盤工	12 cm	粒調砕石		2.7 m2
下層路盤工	10 cm	再生切込砕石		2.7 m2
舗装工	3 cm			2.7 m2
舗装撤去	3			2.7 m2
舗装殻処分工 t=	3 cm=	2.73 ×	0.03 =	0.1 m^3

(コンクリート)

コンクリート切断 t=	10 cm=			3.0 m
路盤工				0.7 m2
舗装工 t=	10 cm=			0.07 m3
舗装撤去				0.7 m2
舗装殻処分工 t=	10 cm=	0.70 ×	0.1 =	0.1 m^3

(ブロック舗装)

インターロッキングブロック再利	0.7 m2
路盤工	0.7 m2

集　計　表
試 掘

工　　種	名　　称	試掘①	試掘②					合　計	単位	備考
土工										
	掘削	2.7	2.7					5.4	m3	
	埋戻	2.6	2.6					5.1	m3	
	発生土処理	0.2	0.2					0.3	m3	
	処分費	0.2	0.2					0.3	m3	
付帯工										
	アスファルト切断工	6.0	6.0					12.0	m	
	舗装撤去工	2.3	2.3					4.5	m2	
	舗装殻処分工	0.1	0.1					0.2	m3	
	下層路盤工 t=10cm	2.3	2.3					4.5	m2	
	上層路盤工 t=10cm	2.3	2.3					4.5	m2	
	仮舗装工 t=3cm	2.3	2.3					4.5	m2	

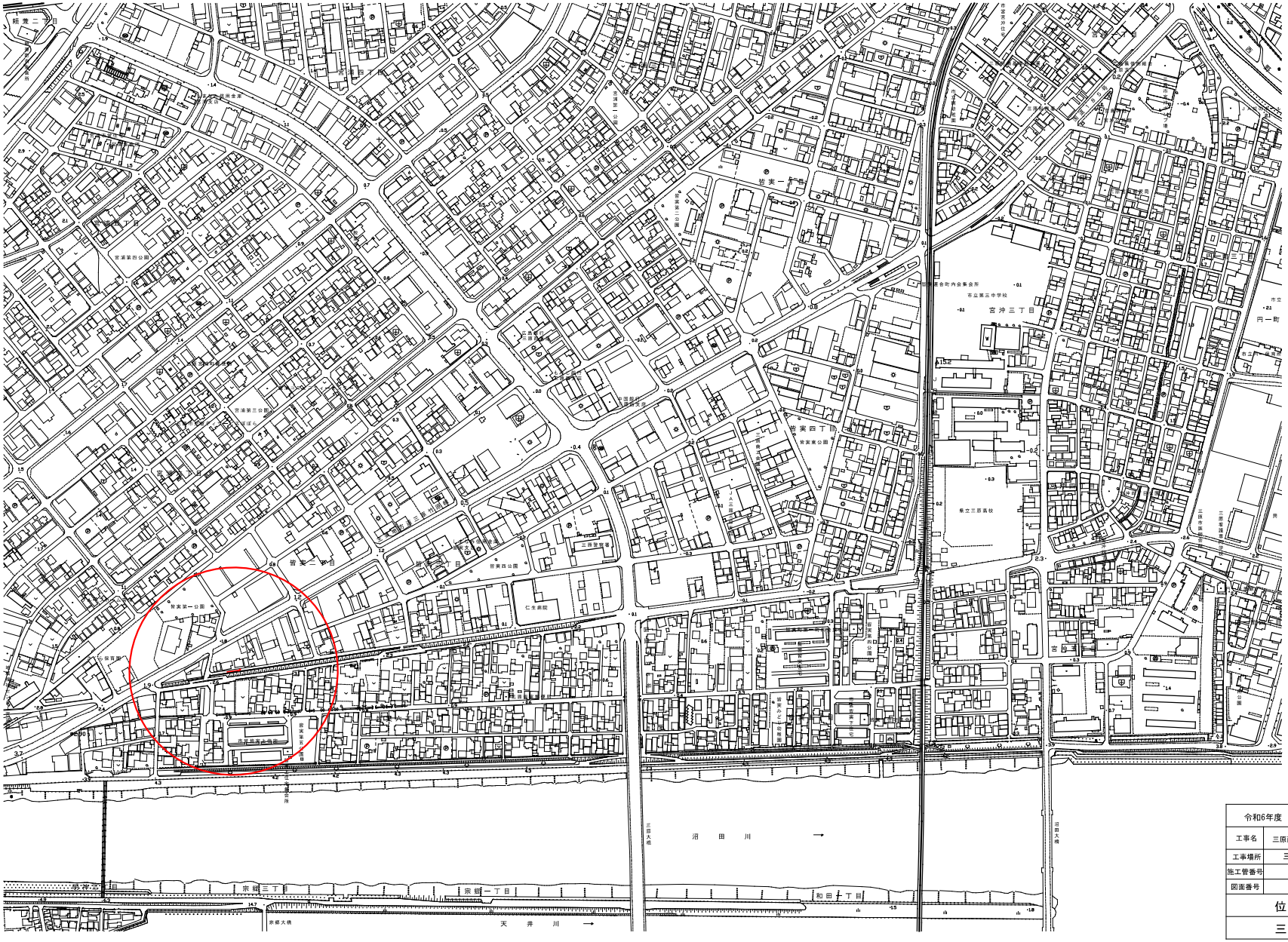
数　量　表
試 掘 ①

工　　種	名　　称	幅	延長	深さ(厚さ)				合　計	単位	備考
土工										
	掘削	1.5	1.5	1.2				2.7	m3	
	埋戻	1.5	1.5	1.1				2.6	m3	
	発生土処理							0.2	m3	
	処分費							0.2	m3	
付帯工										
	アスファルト切断工	1.5	1.5					6.0	m	
	舗装撤去工	1.5	1.5					2.3	m2	
	舗装殻処分工							0.1	m3	
	下層路盤工 t=10cm	1.5	1.5					2.3	m2	
	上層路盤工 t=10cm	1.5	1.5					2.3	m2	
	仮舗装工 t=3cm	1.5	1.5					2.3	m2	

数　量　表
試 掘 ②

工　　種	名　　称	幅	延長	深さ(厚さ)				合　計	単位	備考
土工										
	掘削	1.5	1.5	1.2				2.7	m3	
	埋戻	1.5	1.5	1.1				2.6	m3	
	発生土処理							0.2	m3	
	処分費							0.2	m3	
付帯工										
	アスファルト切断工	1.5	1.5					6.0	m	
	舗装撤去工	1.5	1.5					2.3	m2	
	舗装殻処分工							0.1	m3	
	下層路盤工 t=10cm	1.5	1.5					2.3	m2	
	上層路盤工 t=10cm	1.5	1.5					2.3	m2	
	仮舗装工 t=3cm	1.5	1.5					2.3	m2	

位　置　図　S=1/2500



令和6年度　公共下水道事業　(汚水・雨水)			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事(6-5)		
工事場所	三原市　皆実三丁目		
施工管番号			
図面番号	2	縮　尺	1/2500
位　置　図			
三　原　市			